

平成 30 年度卓越した技能者（現代の名工）被表彰者名簿

職種名	ふりがな氏名 (年齢)	所属	技能功績の概要	現住所
金属塗装工	おおさと けんいち 大里 謙一 (60歳)	(独) 造幣局	貴金属記念貨幣の製造に関する豊富な知識と優れた技能により、様々な技術的課題を克服する技能を有している。銀貨幣への防錆塗装では、膜厚制御方法を確立し、膜表面の凹凸の解消により不全率を低下させ、高品質な貨幣の安定供給に大きく貢献した。また、貨幣模様をつけるプレス加工においては、貨幣の仕上がりを念入りに確認して歩留（ぶどまり）向上を図り効率的な製造に努め、貴金属記念貨幣の純正画一性、信頼性の確保に大きく貢献している。	兵庫県宝塚市 在住
紳士服注文仕立職	さかもと しんいち 坂本 眞一 (71歳)	坂本洋服店	注文紳士服作り一筋に日夜研鑽に励み、しわの出ない格調ある紳士服作りを心掛けています。また、肩スキジわを抑え、立体感のある衿を作り出すことで、格調高い紳士服作りを確立した。さらに幾多の工夫・考案により、着やすく高級感のある上着の製作が可能となり、作業時間の短縮と作業効率の改善に繋げ、一般的な作業方法となり、業界の技能向上の発展に寄与するとともに、その技能を伝承するべく後進の育成にも尽力している。	大阪府大阪市 平野区 在住
錫器製造工	ささき よしたか 佐々木 義隆 (63歳)	大阪錫器（株）	錫器製造に長年従事し、絵の光っている部分とハーフトーンの部分を作る『二段腐らし』の技術を確立した。この技術は氏独自の技術である。またその技術開発と同時に行った漆の発色開発（黒および赤（朱）以外の色）にも成功した。この2つの開発は錫業界に大きく貢献している。また、若手職人にも積極的に技術の指導を行っており、中にはその技術を応用して別の技術を開発する者も現れるなど、人材の育成にも貢献している。	大阪府松原市 在住

成形プレス工	なかむら やすひこ 中村 保彦 (57歳)	(独) 造幣局	精緻で美しい勳章等を製造するために必要となる豊富な経験と優れた技能を有しており、造幣局における圧写(プレス)作業の第一人者として一級金属プレス加工技能士を取得するなど、自らの技能の練磨とたゆまぬ研究に精励している。その卓越した技能を、勳章、金属工芸品の製造のひとつひとつに遺憾なく発揮している。更に後進の指導育成にも熱意をもって取り組むなど、勳章製造の発展及び生産性の向上等に大いに寄与している。	大阪府大阪市 北区 在住
理容師	はせがわ しげお 長谷川 重夫 (76歳)	ヘアサロングリーン	ブロースカット、角刈り、中刈り、小松刈り、ハーフロング、スポーツ刈り等、直ケ鋏の基礎技術からより高度な技術の伝承を行ってきた。とりわけブロースカットについては、髪を頭面に対して自然に立たせた状態で、顔型との調和をよく考えながら設計を行い、その難しさと厳しさの中から芸術性のある美しさがより一層高く評価されている。	大阪府堺市 中区 在住
産業用機械組立工	よしだ きみひろ 吉田 公博 (59歳)	(株) クボタ 堺製造所	生産技術開発や新工法開発、新設備開発に優れた技能と知識を有しており、その中でも、NC制御による約300種類の既存溶接治具を約15個に短期間にまとめあげ、全機種汎用着で溶接できるようにし、多種変動生産体制に直結できることにも成功した。この氏の持つ卓越した技能で飛躍的な生産性向上、品質の安定化が実現し、また社内教育講師や技能検定を通じ、後進技能者の育成に尽力した成果は、高く評価されている。	大阪府高石市 在住